

競技・審判上の注意

- 1、本大会は、令和3年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規定及び公認審判員規定により行います。
- 2、進行上の確認事項
 - ① 競技は、タイムテーブルをもとに進めます。30分前には会場内に待機してください。2順目以降は空いたコート順に「流し込み方式」で行います。コートの変更がありますので、アナウンスにご注意ください。
 - ② 選手及び監督（コーチ）は、放送の指示で試合コートにお集まりください。その際、ベンチ入場者は、各県連盟を通して承認を受け、許可証を有する者に限ります。
 - ③ 入場は観客席より指定の出入口より手指消毒をして決められた通路を通り入場します。退場も決められた通路を通り指定された出入口より手指消毒をして退場します。
 - ④ 試合が連続する場合は、前の試合終了から原則として15分の間隔を空けます。
 - ⑤ シャトルの選択は認めません。シャトルの交換は主審の指示に従ってください。
 - ⑥ コート入場後の公式練習は、初回戦のみ3分以内とし、それ以降のものについては認めません。練習は、選手同士で行い練習球は各自持参してください。指導者はコートに入ることはできません（シングルスは対戦相手、ダブルスはパートナー）。
 - ⑦ 試合開始時、インターバル時、試合終了時は、ウェアの裾をパンツ等の中に入れて下さい。
 - ⑧ 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は認めません。
 - ⑨ 試合中の水分補給やタオルの使用は、原則としてインターバル時以外認めません。主審の指示に従ってください。
 - ⑩ インターバルは、競技規則の範囲で認めます。計測は主審が行います。
 - ・ 11ポイント時～60秒以内、ゲーム間～120秒以内。なお、ゲーム間の助言について、監督（コーチ）はチェンジエンス後に主審側のコートサイドで助言を行い、20秒のコールとともに速やかにコートから離れてください。
 - ⑪ 試合中の病気やけがに対して、コートに入ることができるのは、医師、医療補助員と競技役員長及び競技審判部長のみとし、処置を判断します。。
 - ⑫ 競技の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上着背面に要項に定められたゼッケンをつけてください。（チーム名表記のあるものは認めません。）
 - ⑬ 競技中は、マナーを大切にし、品位あるプレーをするよう監督者は指導願います。過度に相手を威圧する態度や行為については、警告もしくはフォルトを適用します。
 - ⑭ ベンチ入りする監督（コーチ）の服装については品位あるものとし、指導者としての品格を望みます。また、競技場内への携帯電話及びモバイル機器等の持ち込み並びに使用を禁止いたします。
 - ⑮ 審判員の判定に対し、「抗議」「異議」を唱えることはできません。「質問」については、次のプレーが始まる前に当該選手のみ行うことができます。
 - ⑯ 選手は、マナーとして試合終了後主審にあいさつするよう努めてください。

会場使用上の注意

- 1、館内は外履きで歩けます。アリーナに入場の際は上履きに履き替えてください。外履きはシューズケースなどで各自管理願います。
- 2、施設内はすべて禁煙です。喫煙される方は、施設外または車中のみでお願いします。
- 3、観客席は、各県ごとに配分いたしました。互いに譲り合ってください。また、貴重品等の管理は、各自責任をもって行ってください。
- 4、団旗等は、各県指定エリアで、競技に支障がないように節度をもって掲げてください。
- 5、ごみは各自必ず持ち帰ってください。なお、弁当等指定業者の空き箱回収については、指定の時刻までに引き換え場所にお持ちください。
- 6、カメラのフラッシュ撮影は、厳禁です。また、ビデオ撮影等のためのコンセント使用も禁止します。
- 7、館内での練習を禁止します。
- 8、駐車場については決められたスペースを利用し、会場周辺の他店舗等の駐車場は利用しないで下さい。

大会式次第

男子の部

令和3年10月23日(土)
午前9時10分

開会式

- 1、開会宣言
- 2、競技審判上の注意
- 3、会場使用上の注意
- 4、閉式通告

閉会式・表彰式

- ・行いません
- ・入賞者は各自、賞状・副賞を本部に受け取りに来てください

女子の部

令和3年10月24日(日)
午前9時10分

開会式

- 1、開会宣言
- 2、競技審判上の注意
- 3、会場使用上の注意
- 4、閉式通告

閉会式・表彰式

- ・行いません
- ・入賞者は各自、賞状・副賞を本部に受け取りに来てください